

## 2014年 国内線サマーダイヤについて

～羽田発着路線の増便により、国内線ネットワークが更に便利に！～  
～11年ぶりに青森空港の定期便を再開！～

ANAは、本日、2014年サマーダイヤ分(2014年3月30日～2014年10月25日)の国内線ダイヤについて、国土交通省に申請・届出を行いました。

2013年の羽田空港国内線発着枠の拡大に伴う増便に続き、「羽田発着枠政策コンテスト」により2014年サマーダイヤから配分された発着枠を活用し、国内線事業の基幹である羽田発着路線の増強を行います。2014年サマーダイヤからは羽田を発着する国際線も大幅に拡充するため、羽田空港における国内各地からの国際線乗り継ぎ利便性も大きく向上します。

また、羽田以外の路線では、国内線ネットワークの更なる拡充に向けて、ビジネス・プレジャー双方に利便性の高い伊丹＝青森線、札幌＝青森線の2路線を7月1日より新規開設いたします。

ANAでは、引き続き皆様にご利用いただける国内線ネットワークの拡充に努めてまいります。これからもANA国内線ネットワークをぜひご利用ください。

## ◆詳細路線・便数は以下の通りです。

※これらの計画は関係当局の認可を前提としております。

※新規開設路線の運賃については、別紙をご参照ください。

## ●新規開設・増便・再開

路線	実施時期	現行	変更後	備考
伊丹＝青森	2014年7月1日～	—	3往復/日	開設
札幌＝青森	2014年7月1日～	—	2往復/日	開設
羽田＝石見	2014年3月30日～	1往復/日	2往復/日	※1
羽田＝鳥取	2014年3月30日～	4往復/日	5往復/日	※1
羽田＝函館	2014年3月30日～	2往復/日	3往復/日	
伊丹＝札幌	2014年3月30日～	1往復/日	3往復/日	※2・3
伊丹＝福島	2014年3月30日～	1往復/日	2往復/日	※4
伊丹＝宮崎	2014年3月30日～	5往復/日	6往復/日	※4
福岡＝仙台	2014年3月30日～	1往復/日	2往復/日	※4
福岡＝石垣	2014年3月30日～ 10月25日	(2013年7月～10月 に1往復/日運航)	1往復/日	期間運航 拡大

※1 「羽田発着枠政策コンテスト」による配分枠を活用した増便です。

※2 2014年9月1日～10月25日の期間は4往復/日を予定しております。

※3 当該路線については、アイベックスエアラインズ社運航便とのコードシェアを開始いたします。

詳細は2014年1月22日発表のIBEX/ANA共同リリースにてお知らせいたします。

※4 当該路線については、アイベックスエアラインズ社運航便とのコードシェア便数を変更いたします。

詳細は2014年1月22日発表のIBEX/ANA共同リリースにてお知らせいたします。

◆伊丹＝青森線ダイヤ(新規開設)

便名	伊丹発	青森着	便名	青森発	伊丹着	運航機種
1851 便	08:15	10:00	1852 便	08:05	10:00	DHC8-Q400
1853 便	11:55	13:40	1854 便	13:10	15:05	DHC8-Q400
1855 便	19:10	20:55	1856 便	17:40	19:35	DHC8-Q400

◆札幌＝青森線ダイヤ(新規開設)

便名	札幌発	青森着	便名	青森発	札幌着	運航機種
1898 便	11:50	12:40	1897 便	10:30	11:20	DHC8-Q400
1900 便	16:15	17:05	1899 便	15:10	16:00	DHC8-Q400

●減便

路線	実施時期	現行	変更後	備考
羽田＝米子	2014年6月1日～ 9月30日	6 往復/日	5 往復/日	期間減便
伊丹＝福岡	2014年3月30日～	9～10 往復/日	8 往復/日	※5
	2014年7月1日～		5～7 往復/日	
伊丹＝仙台	2014年3月30日～	8 往復/日	7 往復/日	※6
	2014年7月1日～		6 往復/日	
伊丹＝新潟	2014年7月1日～	6 往復/日	5 往復/日	※7
伊丹＝大分	2014年3月30日～	4 往復/日	3 往復/日	※7
関西＝札幌	2014年3月30日～	5 往復/日	3 往復/日	
中部＝仙台	2014年3月30日～	5 往復/日	4 往復/日	※6
中部＝福岡	2014年3月30日～	9 往復/日	6 往復/日	※8
札幌＝仙台	2014年3月30日～	5 往復/日	4 往復/日	※7
福岡＝小松	2014年3月30日～	4 往復/日	3 往復/日	※7

※5 一部、運航便数が異なる期間がございます。詳細につきましては、ANA 時刻表または ANA SKY WEB をご確認ください。

※6 当該路線については、アイベックスエアラインズ社運航便とのコードシェア便数を変更いたします。

詳細は 2014 年 1 月 22 日発表の IBEX/ANA 共同リリースにてお知らせいたします。

※7 当該路線については、アイベックスエアラインズ社運航便とのコードシェアを開始いたします。

詳細は 2014 年 1 月 22 日発表の IBEX/ANA 共同リリースにてお知らせいたします。

※8 当該路線については、スターフライヤー社運航便とのコードシェアを開始いたします。

詳細は 2014 年 1 月 10 日発表の ANA/SFJ 共同リリースにてお知らせしております。

●運休

路線	実施時期	現行	変更後	備考
羽田＝三宅島	2014年4月1日～	1 往復/日	—	
成田＝広島	2014年3月30日～	1 往復/日	—	※9

※9 ANA が運航する当該路線は運休いたしますが、アイベックスエアラインズ社運航便とのコードシェア(1 往復/日)は継続します。

●機材計画

ボーイング747-400型機並びにボンバルディアDHC8-Q300型機は2013年度末で全機退役いたします。一方、新機種導入となるボーイング787-9型機(国内線仕様)の初号機を2014年夏頃に受領し、年度末までに計3機(国内線仕様2機・国際線仕様1機)を受領する予定です。詳細な客室仕様、投入路線につきましては、別途お知らせいたします。

以上